

【群馬銀行、第四北越 FG の経営統合】

群馬銀行、第四北越 FG 統合へ

～総資産、預金は第8位、貸出金は第9位に～

4月24日、群馬銀行と第四北越フィナンシャルグループは経営統合に向けて基本合意した。実現すれば、全国でもトップクラスの金融グループが誕生する。

全国シェアは第4位に
群馬銀行＋第四北越銀行
= 2.25%

貸出金、預金、純資産、総資産、時価総額、シェアなどの指標をみると、両行の実力は伯仲している。経営統合すれば、持ち株会社の総資産、預金は全国の都市銀行・地方銀行の中で第8位、貸出金は第9位となる見通しだ。2027年4月の経営統合に向け、株式交換比率などが次の焦点となろう。

貸出金、純資産、時価総額は群馬銀行が上
預金量、総資産、県内シェア、全国シェアは第四北越FGが上
…実力は伯仲!!

	第四北越FG	群馬銀行
貸出金	5,449,183	6,537,913
預金	8,326,342	8,250,860
純資産	492,230	567,915
総資産	10,752,912	10,646,941
時価総額	279,333	471,236
県内シェア	56.44%	45.29%
全国シェア	1.22%	1.03%

※単位：百万円、2024年9月末時点、連結ベース、時価総額は4月24日終値

メインバンクシェア

順位	銀行名	社数	シェア (%)
1	三菱UFJ銀行	93,498	6.33
2	三井住友銀行	75,503	5.12
3	みずほ銀行	60,443	4.09
4	りそな銀行	31,012	2.10
5	北洋銀行	23,795	1.61
6	福岡銀行	22,580	1.53
7	千葉銀行	21,435	1.45
8	西日本シティ銀行	20,971	1.42
9	第四北越銀行	17,963	1.22
10	埼玉りそな銀行	17,898	1.21
11	横浜銀行	16,748	1.13
12	静岡銀行	16,744	1.13
13	広島銀行	15,770	1.07
14	常陽銀行	15,616	1.06
15	群馬銀行	15,142	1.03
16	中国銀行	14,997	1.02
17	北陸銀行	14,896	1.01
18	七十七銀行	14,471	0.98
19	八十二銀行	14,347	0.97
20	十八親和銀行	14,020	0.95

都市銀行・地方銀行 総資産・貸出金・預金のランキング(連結ベース)

総資産

順位	銀行名	総資産
1	三菱UFJFG	399,058,344
2	三井住友FG	290,022,585
3	みずほFG	277,354,891
4	りそなHD	75,009,960
5	ふくおかFG	32,923,058
6	コンコルディアFG	23,847,890
7	千葉	21,829,168
8	めぶきFG	21,282,779
9	ほくほくFG	16,481,836
10	しずおかFG	15,730,936
11	八十二	13,872,245
12	西日本FH	13,540,958
13	九州FG	13,429,070
14	山口FG	12,826,825
15	ひろぎんHD	12,416,937
16	京都FG	11,767,982
17	第四北越FG	10,752,912
18	ちゅうぎんFG	10,657,608
19	群馬	10,646,941
20	七十七	10,363,959

総資産は第8位に
群馬銀行+第四北越FG
21兆3998億円

貸出金

順位	銀行名	貸出金
1	三菱UFJFG	120,588,293
2	三井住友FG	105,037,170
3	みずほFG	92,354,009
4	りそなHD	43,686,755
5	ふくおかFG	19,518,514
6	コンコルディアFG	16,453,242
7	千葉	12,998,274
8	めぶきFG	12,658,332
9	しずおかFG	10,488,298
10	ほくほくFG	9,669,666
11	西日本FH	9,553,254
12	九州FG	8,833,547
13	山口FG	8,497,729
14	ひろぎんHD	8,292,988
15	京都FG	7,031,052
16	群馬	6,537,913
17	八十二	6,533,107
18	ちゅうぎんFG	6,305,285
19	七十七	5,941,049
20	いよぎんHD	5,669,199
21	第四北越FG	5,449,183

貸出金は第9位に
群馬銀行+第四北越FG
11兆9870億円

預金

順位	銀行名	預金
1	三菱UFJFG	222,446,306
2	三井住友FG	163,541,943
3	みずほFG	155,675,626
4	りそなHD	62,353,730
5	ふくおかFG	21,109,532
6	コンコルディアFG	19,539,617
7	めぶきFG	17,297,406
8	千葉	15,803,205
9	ほくほくFG	13,747,443
10	しずおかFG	11,616,425
11	山口FG	10,161,709
12	九州FG	10,156,816
13	西日本FH	10,064,359
14	八十二	9,445,303
15	ひろぎんHD	9,078,938
16	京都FG	8,560,970
17	七十七	8,515,092
18	第四北越FG	8,326,342
19	群馬	8,250,860
20	ちゅうぎんFG	7,954,773

預金は第8位に
群馬銀行+第四北越FG
16兆5772億円

※単位：百万円 2024年9月末時点

※FG…フィナンシャルグループ、HD…ホールディングス、FH…フィナンシャルホールディングス

もっとも、金融再編はリアルタイムで進行している。八十二銀行と長野銀行は2026年1月に合併し八十二長野銀行になる予定で、更に3月末には静岡銀行、山梨中央銀行と包括業務提携を締結した。千葉銀行は千葉興業銀行の株式約20%を取得、経営統合に向けて協議を進めている。

群馬銀行と第四北越FGとの経営統合は未来を見据えたものと捉えたい。両行の経営内容を見れば、統合のスケールメリットによって、これまで以上に健全な金融機関となる。

企業はより安心して取引ができる。金融再編の根底にあるのは今後加速する人口減少だ。人口減少は地域経済の縮小と企業の減少に連動する。また預金にも目を向けなければならない。人口は東京に一極集中しており、相続などで首都圏への預金流出が増加する可能性が高まるからだ。これらの課題に対し、どのような打ち手で向き合い成長していくのか、強く期待して注目したい。

株式会社帝国データバンク 群馬支店長 直井明彦

【問い合わせ先】 横井幸一郎

TEL：027-386-4041 FAX：027-386-4040

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。